

件名：高等学校における選挙出前授業の実施について

- 1 目的 本市では、年々投票率が下降している現状を踏まえ、若年層の政治に関する意識の向上を図ることを目的として、将来の有権者である中学生を対象とした選挙出前授業を実施しています。
公職選挙法の改正により、6月19日以降に行われる国政選挙から選挙権年齢が18歳以上に引き下げられることとなり、夏に執行される参議院議員通常選挙から一部の高校生が選挙権を有することとなるため、出前授業の対象を高校生までに拡大し、実施するものです。
- 2 内容 選挙の基本原則や制度に関する講義を行った後に、本物の投票箱や投票用紙を使用して模擬投票を行います。

【2時限授業の例】

- ・ 選挙講座（約30分）
選挙の基本原則や制度、投票率の現状、投票することの大切さなどについて、パワーポイントを使用して講義を行います。
- ・ 政見放送の上映（約15分 1人当たり約5分）
候補者3人による架空の渋川市長選挙という設定で、市がインターンとして昨年度と今年度に受け入れた大学生3人（男性2人、女性1人）により作成した政見放送DVDを上映します。
- ・ 選挙クイズ（約5分）
10分間の休憩を挟み、選挙講座の復習もかねて選挙クイズを出題します。
- ・ 模擬投票（約35分）
投票の方法を説明した後、実際に生徒に投票してもらいます。
生徒は、政見放送と事前に配布する選挙公報（政策集）の内容を見比べ、3人の候補者の中から、市長に最もふさわしいと思う人に投票をします。
投票後は直ちに開票を行い、当選人を発表します。

3 実施校及び実施日時

渋川青翠高等学校 3年生（5クラス） 約150人
2月 8日（月） 10時00分から11時50分まで（2時限）

渋川工業高等学校 3年生（4クラス） 約140人
2月10日（水） 10時00分から11時50分まで（2時限）

渋川工業高等学校 定時制3年生 3人、定時制4年生 8人 計11人
2月18日（木） 17時30分から18時15分まで（1時限）

渋川特別支援学校 高等部2年生（1クラス） 8人
高等部3年生（5クラス） 33人 計41人
2月23日（火） 13時00分から13時50分まで（1時限）

渋川工業高等学校 2年生（4クラス） 約140人
3月17日（木） 13時35分から15時25分まで（2時限）

4 主催 渋川市選挙管理委員会